

令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	最適な組織の構築と職員能力の向上				予算施策コード	sm03	
担当部局名	総務部	総務管理局	人事課	評価責任者	課長 三好 康道	連絡先	3081

1 施策の内容

施策の目標	<p>厳しい財政状況の中、社会経済情勢の変化や新たな行政課題、多様化・高度化する県民ニーズに柔軟かつ的確に対応するため、事務事業や組織・機構の見直し、定員・給与の適正管理、行政サービスや公務能率の向上など、行政全般にわたる改革を進め、簡素で効率的な行政システムを構築する。研修制度を充実し、政策・企画能力を具え創造性等に優れた職員の育成を図る。また、職員が能力を十分発揮し、公務に専念できる基盤を整備するため、快適な職場環境づくりと心身の健康保持増進を図る。</p>
-------	---

これまでの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・最適な組織とするため、市町村合併に伴う地方局等の再編など抜本的な見直しを行うとともに、平成7年度から定員適正化に取り組んでいる。 ・組織活力の維持及び向上を図るため、庁内公募や課長級昇任試験の実施等により、職員の意欲・能力・実績を重視した適材適所の配置に努めた。 ・給与制度の確実な運用に努めたほか、優秀な人材を確保する観点から、初任給の改善や人事委員会勧告を踏まえた能力・勤務実績を反映させた給与制度の見直しを行った。 ・職員の能力開発、資質向上及び風通しの良い職場環境づくりを図るため、海外への長期派遣の拡充や県内全市町との交流を実施したほか、「5つの意識改革」をはじめとする基礎知識の習得やスキルアップのための階層別・専門研修に取り組むとともに、表彰制度を実施した。 ・健康診断等による生活習慣病予防や疾病の早期発見、安全衛生委員会活動の推進による快適な職場環境づくり、互助会を通じた各種事業の実施など福利厚生事業の推進による職員の元気回復、ボランティア意識の醸成などに取り組んだ。
-----------	---

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	人口10万人当たりの職員数				B	人材育成数				
選択理由	組織の規模を客観的に表す指標となる。				選択理由	高度化・多様化する行政ニーズに的確に対応できる職員を育成することが組織の命題である。				
算定方法	一般行政部門職員数(4月1日現在)÷住民基本台帳人口(1月1日現在)				算定方法	研修所研修受講者数+長期派遣研修者数+海外派遣者数				
成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	指標の種類 (プラスマイナス)	成果と指標の関係	弱	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	指標の種類 (プラスマイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位			%			%	千円					
2年度		277	-	3077	2439	79.3%	185,467		50,722	134,745	157,043	62,928
3年度	-	282	-	2515	2388	95.0%	221,424		52,534	168,890	190,531	55,055
4年度	-	288	-	2862	2993	104.6%	217,437		57,708	159,729	186,552	54,340

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	<p>高い</p> <p>厳しい財政状況の中で、最少のコストで最大限の県民サービスを提供する必要があることから、簡素で効率的な組織運営を行う必要がある。職員の能力開発は、組織が円滑に機能するための根幹であって、相当高度化する県民ニーズや行政課題に的確に対応するための必須条件であり、県が積極的に進めていく必要がある。</p> <p>また、職員の健康管理や元気回復は、労働安全衛生法や地方公務員法に定められているものであり、また職員の能力を発揮させるための基盤であることから、県が実施すべき責務である。</p>			
成果指標A						
成果動向	横這い	説明	<p>高度化・多様化する行政ニーズに的確に対応できる組織の構築と定員の適正化に努めており、「人口10万人当たりの一般行政部門職員数」による人口同規模県や中四国各県との比較ではトップクラスのスリム化を達成している。</p> <p>今後も、重要課題に対応した組織体制の整備や横串組織への転換など、さらなる組織の効率化・活性化に引き続き取り組むこととしている。</p> <p>なお、人口の増減が数値に大きく影響するため、計画値及び目標値は設定しない。</p>			
成果向上余地	成果向上が可能					
成果指標B		説明	<p>研修所の研修や長期・海外派遣研修については、高度化・多様化する行政ニーズや県政の重要課題に的確に対応できる職員を育成するため、毎年見直しをしている。</p> <p>研修受講者数と長期・海外派遣者数の実績は、計画以上の値を達成し、今後も、県政を取り巻く環境変化に対応できる人材育成に取り組むこととしている。</p> <p>なお、職員数の増減が数値に大きく影響するため、最終目標は設定しない。</p>			
成果動向	順調・向上					
成果向上余地	成果向上が可能					
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.11	順調・向上	成果向上余地	1.56	成果向上が可能

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

予算施策名

sm03

最適な組織の構築と職員能力の向上

1 職員の長期派遣研修費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり												
指標種類1	指標名称1	単位	計画	4	4	4				事業費計	39,571	41,868	45,344	46,976		評 価															
成果	0 70-	派遣職員の適材適所率	段階	実績	4	4					4	国費										その 他	9,375	9,616	9,718	9,617	決 算	事業費計	29,380	30,800	36,940
				達成率	-	-					-		国費										その 他	8,730	8,506	8,822					
				指標種類2	指標名称2	単位					計画			57	55						57			県費	30,196	32,252			35,626	37,359	
活動	0 70-	派遣人数	人	実績	56	60					54	国費													その 他	20,650	22,294	28,118			
				達成率	-	-					-		人役	0.3	0.3						0.3										
				指標種類3	指標名称3	単位					計画											人件費	2,030	1,815		1,792					
実施 期間	S28	終期	事業の概要								事業の概要	行政改革、地方分権の時代において積極的な県政を展開するため、政策・企画能力等に優れた職員を育成するほか、海外交流の機会増大に的確に対応するため、国際感覚に優れた職員を育成する。		方向1	このまま継続						方向2		方向3								
			実績																												
			達成率	-	-	-																									

2 職員の健康管理推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小 さい												
指標種類1	指標名称1	単位	計画	-	-	-				事業費計	104,883	114,221	121,661	131,600		評 価															
成果	- 70-	職員の健康度（一般定期健康診断における有所見率）	%	実績	59	60					51.5	国費										その 他	34,897	36,468	41,540	42,549	決 算	事業費計	94,156	101,873	105,852
				達成率	-	-					-		国費										その 他	32,812	35,013	38,383					
				指標種類2	指標名称2	単位					計画			345	345						345			県費	69,986	77,753			80,121	89,051	
活動	+ 70-	安全衛生委員会（職場巡視）の開催回数	回	実績	406	369					394	国費													その 他	61,344	66,860	67,469			
				達成率	117.68%	106.96%					114.20%		人役	2.7	2.7						2.7										
				指標種類3	指標名称3	単位					計画			-	-						-	人件費	18,269	16,335		16,122					
活動	0 70-	健康相談室の相談件数	件	実績	6712	6311					7176	人件費																			
				達成率	-	-					-																				
				実施 期間	S41	終期					事業の概要										事業の概要	健康診断事業（法定等検診、法定外健診）、健康相談事業（本庁および地方局（支局）の健康相談室の運営管理、メンタルヘルス対策、安全衛生推進事業、職員厚生推進事業の実施。	方向1	このまま継続	方向2	方向3					
実績																															
達成率	-	-	-																												

3 職員こころの健康対策事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	成果動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小 さい											
指標種類1	指標名称1	単位	計画	-	-	-				事業費計	1,355	981	1,056	936		評 価														
成果	0 70-	県・市町健康相談室相談件数	件	実績	938	1090					1080	国費										その 他				決 算	事業費計	697	424	667
				達成率	-	-					-		国費										その 他							
				指標種類2	指標名称2	単位					計画			360	336						360			県費	1,355			981	1,056	936
活動	0 70-	県・市町健康相談室開設回数	回	実績	328	363					358	国費													その 他	697	424	667		
				達成率	-	-					-		人役	0.8	0.8						0.8									
				指標種類3	指標名称3	単位					計画			4	4						4	人件費	5,413	4,840		4,777				
活動	0 70-	産業保健スタッフ連絡会開催回数	回	実績	3	4					4	人件費																		
				達成率	-	-					-																			
				実施 期間	H24	終期					事業の概要										事業の概要	県職員のメンタル相談を充実させるとともに、市町等の職員がメンタル相談を受けることのできる機会を設けるため、各地方局・支局に県と市町等が共同でメンタルヘルス対策を行う健康相談室を設置するとともに、産業保健スタッフによる連絡会を開催する。	方向1	このまま継続	方向2	方向3				
実績																														
達成率	-	-	-																											

4 人事管理システム運用管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	40	40	40	/	予算	事業費計	9,355	34,924	10,683	18,252	評価								
成果	+	70-	人事異動作業における超勤削減率	%	実績	65	60	65			国費									見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
					達成率	162.50%	150.00%	162.50%			その他													
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	84	84	84									県費
活動	+	70-	運用管理委託に係る作業工数	人日	実績	84	84	84			事業費計	9,242	34,088	9,437										
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%			国費													
					指標種類3	指標名称3				単位	計画				その他									
					実績					県費	9,242	34,088	9,437											
					達成率	-	-	-		人役	0.5	0.5	0.5											
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	3,383	3,025	2,986											
	H15		平成13、14年度に構築し、15年10月から本格稼働した人事管理システムの運用・機能強化及び保守管理に係る経費である。																					

5 表彰管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	-	-	-	/	予算	事業費計	541	536	653	603	評価								
成果	+	70-	提案の提出率（優秀提案者表彰）	%	実績	1	0	0			国費									見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
					達成率	-	-	-			その他													
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	-	-	-									県費
成果	+	70-	優秀提案の実現化率（優秀提案者表彰）	%	実績	0	0	0			事業費計	307	340	329										
					達成率	-	-	-			国費													
					指標種類3	指標名称3				単位	計画	65	65	65	その他									
活動	+	70-	優良職員、優良機関表彰の受賞者数	人	実績	69	69	70		県費	307	340	329											
					達成率	106.15%	106.15%	107.69%		人役	0.1	0.1	0.1											
					実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	677	605	598						
S27		職員に対する多年勤続職員表彰、優良職員表彰、優秀提案者表彰等を実施し、県職員として最高の荣誉である知事の表彰等を授与することにより、士気の高揚を図るとともに、より効率的な業務推進に寄与する。																						

6 人事給与管理事務費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	126	133	141	/	予算	事業費計	10,133	9,506	11,430	12,613	評価								
成果	+	70-	職員（選考職）採用数	人	実績	112	125	115			国費									見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
					達成率	88.89%	93.98%	81.56%			その他													
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	3	4	4									県費
活動	+	70-	選考職採用試験実施回数	回	実績	6	5	7			事業費計	6,947	7,672	9,300										
					達成率	200.00%	125.00%	175.00%			国費													
					指標種類3	指標名称3				単位	計画				その他									
					実績					県費	6,947	7,672	9,300											
					達成率	-	-	-		人役	0.7	0.7	0.7											
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	4,737	4,235	4,180											
		予定・見込があれば記入	人事管理、定員管理、給与制度管理等に係る一般事務経費																					

7 恩給等事務費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい	
指標種類1	指標名称1			計画	233	233	233			予算	事業費計	233	233	233	評価				
成果	0	70-	事務費の執行状況	千円	実績	151	148	125			国費								
					達成率	-	-	-			その他	8	8	8					8
指標種類2	指標名称2			計画						決算	事業費計	151	148	125	見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
				実績					国費										
					達成率	-	-	-			その他	8	8						
指標種類3	指標名称3			計画						県費	225	225	225	225					
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.0	0.0	0.0	人件費					
	S51	予定・見込 があれば記入	恩給、年金及び互助会貸付金償還事務に係る電算処理に要する経費。																

8 県職員研修事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			計画	4	4	4			予算	事業費計	15,207	15,566	22,665	22,521	評価			
成果	+	70-	研修生による研修の有効度	段階	実績	4.6	4.5	4.8			国費								
					達成率	115.00%	112.50%	120.00%			その他	2,853	2,853	2,730	2,728				
指標種類2	指標名称2			計画	1341	1277	1835			決算	事業費計	12,353	11,597	20,190	見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
活動	+	70-	階層別研修の受講者数	人	実績	1234	1429	1723			国費								
					達成率	92.02%	111.90%	93.90%			その他	2,853	2,853	2,730					
指標種類3	指標名称3			計画	1032	1145	1193			県費	9,500	8,744	17,460						
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	3.2	3.2	3.2	人件費	21,652	19,360	19,108		
	S30	予定・見込 があれば記入	それぞれの職位に求められる基本的な能力や資質を向上させ、また職員が自らのキャリアデザインの中で、今後、伸ばすべき知識・能力は何かを把握し、自ら選択して意欲的に職務遂行能力の開発・向上に努められるよう、多様な研修を実施する。																

9 市町職員研修事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余りが小 さい	
指標種類1	指標名称1			計画	4	4	4			予算	事業費計	3,589	3,589	3,712	3,712	評価			
成果	+	70-	研修生による研修の有効度	段階	実績	4.5	4.4	4.5			国費								
					達成率	112.50%	110.00%	112.50%			その他	3,589	3,589	3,712	3,712				
指標種類2	指標名称2			計画	280	280	280			決算	事業費計	3,589	3,589	3,712	見直し 方向性	方向1	このまま継続	方向2	方向3
活動	+	70-	階層別研修の受講者数	人	実績	159	185	221			国費								
					達成率	56.79%	66.07%	78.93%			その他	3,589	3,589	3,712					
指標種類3	指標名称3			計画	90	90	90			県費									
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.8	0.8	0.8	人件費	5,413	4,840	4,777		
	S55	予定・見込 があれば記入	地方分権の進展や市町村合併に伴い、市町職員の行政能力の向上が一層必要となっているため、階層別研修及び専門研修を実施する。																

